

令和4年度 第1回東郷町在宅医療・介護連携推進部会：議事録

日時	令和4年6月21日(火) 14時00分～15時30分
場所	東郷町役場3階 政策審議会室
出席者	<p>委員 ※敬称略、順不同</p> <p>松浦誠司 医師(東名古屋東郷町医師会)</p> <p>岡松猛 歯科医師(愛豊歯科医師会東郷支部)</p> <p>佐藤裕美 薬剤師(東郷町薬剤師会)</p> <p>福島美佐子 訪問看護師(東郷町訪問看護連絡協議会)</p> <p>逸見紀子 東郷町北部地域包括支援センター</p> <p>荒川和枝 東郷町南部地域包括支援センター東郷苑</p> <p>朝倉隆行 居宅サービス関係(メドック東郷)</p> <p>松山陽二 居宅介護支援事業所(介護支援もみの木)</p> <p>池田寛 有識者(豊明東郷医療介護サポートセンターかけはし)</p> <p>中村万季 訪問看護師(東郷町国民健康保険東郷診療所訪問看護ステーション)</p> <p>松下紀夫 介護支援専門員(東郷町介護支援専門員連絡会)</p> <p>磯村淳子 訪問介護事業所(マリアンヌヘルパーステーション)</p> <p>久田智之 理学療法士(東郷町リハビリテーション連絡協議会)</p>
欠席者	<p>村井良則 オブザーバー(東名古屋医師会在宅医療介護総合研究センターやまびこ)</p>
傍聴者	なし
事務局	<p>高齢者支援課長(進行)</p> <p>高齢者支援課職員 3名</p>
議題	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 令和3年度の活動報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア推進会議、在宅医療・介護連携推進部会 ・電子@連絡帳(レガッタネットとうごう) ・在宅ケアを考える会 in TOGO ・豊明東郷医療介護サポートセンターかけはし ・認知症初期集中支援チーム(オレンジケアとうごう) <p>2 議題</p> <p>(1) 東郷町在宅医療・介護マップ(仮)の進捗状況</p> <p>(2) 令和4年度在宅医療・介護連携推進部会 医療・介護フェアについて</p> <p>(3) 令和5年度在宅医療・介護連携推進部会 医療・介護フェアについて</p> <p>3 その他</p>
配布資料	<p>次第</p> <p><u>資料1-1</u> 令和3年度 地域ケア推進会議、在宅医療介護連携推進部会報告</p> <p><u>資料1-2</u> 電子@連絡帳(レガッタネットとうごう)実績</p>

資料 1 - 3	令和 3 年度 在宅ケアを考える会 inTOGO について
資料 1 - 4	2021 年度 豊明東郷医療介護サポートセンター「かけはし」事業報告
資料 1 - 5	令和 3 年度認知症初期集中支援チーム 支援内容一覧
資料 2 - 1	東郷町在宅医療・介護マップ（仮）の進捗状況
資料 2 - 2	東浦町医療介護マップ
資料 3 - 1	令和 4 年度医療・介護フェア（案）
資料 3 - 2	令和 4 年度医療・介護フェアスケジュール
資料 3 - 3	映画参考資料
資料 4	令和 5 年度医療・介護フェア（案）

1 あいさつ（部会長）

2 報告事項

令和3年度の活動報告について

3 議題

（1）東郷町在宅医療・介護マップ（仮）の進捗状況について

- 予算については、来年度印刷できるように準備していくこととする。

（2）令和4年度在宅医療・介護連携推進部会 医療・介護フェアについて

- 日程は、令和5年2月12日（日）午後の開催とする。
- 内容は、「ピア」の映画上映とトークセッション、ブース、パネル展示とする。
 - ・パネルについては、昨年度と同様でも可。新しく作りたい職種は作り直す。新しく作る場合の期限について、パネルは1月の部会までに提案してもらう。ブースは原則出してもらう。
- 会場は、いこまい館多目的室A、B、（芝生広場）
 - ・芝生広場でやることについては再考し、次回10月の部会に各職種のブース出展の状況確認後、場所の調整をする。
- 訪問看護のブース内容は、前回と引き続き「もしバナゲーム」と「嚥下体操」とする。

（3）令和5年度在宅医療・介護連携推進部会 医療・介護フェアについて

- フェアの内容は、映画、トークセッション及びブース出展とし、詳細は次回事務局側から提示する。
- 講演の内容は、認知症関連に決定した。
- 日程及び開催場所は次回改めて検討する。

日程についての意見

- ・この開催時期は寒くてインフルエンザが流行する。出来れば春夏の方が参加者にはいいのではないか。

開催場所についての意見

- ・場所としては馴染みがあるいこまい館でもいいが、会場がバラバラになってしまうので、体育館などまとめてやれる場所が確保できると良い。
- ・毎年ここでやっているということを定着させる意味ではいこまい館を踏襲するのが良い。
- ・いこまい館が良いが、芝生広場は寒いと思う。

内容についての意見

- ・認知症が続いているが、そのまま認知症でいった方が良い。認知症希望大使の講演会が良いのではないか。
- ・東郷町が認知症を頑張りたいという思いがあるなら集中していく方が良い。
- ・災害時はとても興味があるが、講演会とは別のブースでやるのが良い。
- ・災害時の対応に触れていくのが良い。実際に災害が起きた時にどのように動いていくのかまだイメージ出来ていない。災害時の他部署の動きを知りたい。災害に関連した内容で映画や講演でも良い。
- ・配食サービスをやっている業者の弁当を先着100名無料で配るとか、お風呂にどうやって

入るかなど福祉用具系業者の方をお願いして展示してもらうなど在宅医療介護に興味を持ってもらうのはどうか。

- ・在宅酸素など写真でなくて物を置きたい。展示してもらうと在宅のイメージができる。
- ・東郷町の栄養パトロールの発表は反響が大きかったので、フレイル分野をやっても良い。身体的フレイルも然り、一人暮らしの高齢者で社会参加している人が少ないので、社会的フレイルも良い。
- ・「最後の迎え方」というテーマで一般住民向けに講演してもらいたい。病院以外で亡くなる選択肢をまず知らないの、費用の面などで興味をもって聞いてもらえるのではないかな。
- ・認知症であれば、包括でも認知症関連のブースを出す。
- ・事業所でも看取りの方の相談も増えている。看取りについての資料や講演があれば良い。
- ・一人暮らしの方で、地域で支えるという案件もあるので、みんなに認知症のことを分かってほしい。
- ・災害が良い。いざ災害が起きた時にパニックになると思うので、それについての講演は必要だと思う。
- ・災害時の対応で東郷町がどのようなことを想定して準備しているのかを一般の人に知らせる良い機会になる。
- ・東郷町は災害時に全体のフォローが出来るのかという所を知りたいのと思うが、東郷町ではそのようなものは策定されていないと思う。
- ・そもそもこの地域が被災した時に東郷町ではどういう動きをするのかを確認し合って、準備が出来てから一般に周知する方がいいと思う。
- ・医療介護従事者が災害時の東郷町の対応と一緒に協議できる場を早急に設けてもらいたい。例えば、在宅で呼吸器を使っている人がバッテリーを避難所で充電できるかなど要介護状態の方を対応している方からしたら災害時どうしたら良いかは命に直結する。今の段階で「災害」のテーマは時期尚早である。まず、早急に災害時の在宅介護に関わる対策を取るべき。

4 その他

- 次回の部会は10月頃を予定。日時が決まり次第連絡する。次回までに医療介護フェアのブースやパネル展示など職種ごとに決めて、準備すること。また、第9期計画高齢者福祉計画について部会としての意見をまとめていく。次回の部会で意見を伺いたいと思うので、意見あればお願いします。

以上